

油流出事故を想定した対策訓練を実施します

～ 灯油の取り扱いが増える冬季前に ～

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（上流支局長：岩手河川国道事務所長）では、毎年、国・県・流域市町及び消防本部等の関係機関の参加により、油流出等の水質事故における拡大防止対策として、オイルフェンスの設置や油回収の方法等に関する「水質事故対策訓練」を実施しています。
今年度は、紫波町内で実施しますのでお知らせします。

岩手県内の北上川流域では、毎年30～60件程度の油漏れなどの通報があります。令和6年は9月末現在で、20件の通報がありました。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水など多目的に利用されており、事故により油などが流出すると取水停止、生態系への影響など重大な被害が予想されます。また、その処理には多大な労力と費用を要します。

これから冬季を迎え、暖房などによる灯油等の取り扱いや、降雪・凍結による交通事故での油流出事故の発生増加が懸念されることから、国、県、市町及び消防等の関係機関で連携し、水質事故対策訓練を実施します。

【実施概要】

- 実施日時： 令和6年10月17日（木）13時30分～
実施場所： 紫波町桜町下川原地内（県道紫波江繋線紫波橋下流右岸）
紫波運動公園桜町河川グラウンド野球場わき（別図参照）
参加機関： 国土交通省、岩手県、北上川流域岩手県内市町、消防機関
及び水道事業者
実施内容： ①オイルフェンス設置訓練等
②異常水質時の対応

注）本訓練は、水質事故発生時又は出水時の場合は中止とし、小雨程度は決行致します。

* 発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目2-2 Tel 019-624-3281(直通)

かきざき のりかつ

河川管理課長 柿崎 憲勝

【水質事故対策訓練 位置図】

別図



拡大図



令和6年度水質事故対策訓練 会場配置



《参考》

【令和5年度 訓練実施状況】

- 実施日時：令和5年10月31日(火)
- 実施場所：磐井川日東大橋下流左岸(一関市狐禅寺)
(北上川学習交流館「あいぽと」周辺)
- 参加機関：国土交通省、岩手県、北上川流域岩手県内市町
及び消防本部(組合)、水道事業者等の関係機関
から88名が参加

■訓練内容

- ①水質事故時の注意事項等(拡散防止・事故事例等)
- ②オイルフェンス設置説明と関係機関参加訓練
- ③土のうによる下流拡散防止工の説明
- ④水質事故対応資材の実演

①水質事故時の注意事項等(拡散防止・事故事例等)



②オイルフェンス設置説明と関係機関参加訓練



③土のうによる下流拡散防止工の説明



④水質事故対応資材の実演

